

◆ 事務局

建築士定期講習の実施日が決定

会場コード	開催日	会場	定員
3B-03	8月27日(木) (受付中)	テクノホール 富山市友杉1682	100名
3B-04	11月12日(木) (受付中)	高岡文化ホール 高岡市中川園町13-1	100名
3B-05	1月14日(木) (受付中)	新川文化ホール 魚津市宮津110	54名
未定	3月15日(火)	テクノホール 富山市友杉1682	104名

時間:9:20~17:30

受講料:テキスト2冊を含めて12,960円

申込:建築士会事務局(平日9:00~17:00)まで

問合先:建築士会事務局 担当:佐藤

◆ 研修委員会

平成27年度 建築文化講演会開催のご案内

今年度の建築文化講演会を次のとおり開催します。

なお、申込用紙等詳細は、同封のチラシをご覧ください。

日時:平成27年9月19日(土)13:30~15:30

場所:黒部市国際文化センター コラーレ(黒部市三日市20)

講師:小玉祐一郎氏(建築家・神戸芸術工科大学教授)

内容:パッシブタウン黒部モデルについて

◆ 女性委員会

「女性委員会 仕事報告会(建築×グリーン)」

日時:平成27年9月12日(土)10:30~14:30

会場:IOX-AROSA ワイスホルン内

※南砺市アローザ村(ゴンドラで山頂に移動。)

報告メンバー:水牧貴子氏・山中路代氏

内容:「仕事報告会」2年目の今年は、外へとび出します。仕事現場の見学も行います。

水牧氏:氏が手がけられた、IOX-AROSA内のガーデニングの散策。その後、今まで手がけられた、外構・造園等についての報告

山中氏:今まで携わってきた建物等について報告

スケジュール:10:30~受付(集合場所:アローザハイム)

11:00~第一部仕事報告会(水牧氏)

12:00~第一部ディスカッション

13:00~第二部仕事報告会(山中氏)

13:30~第二部ディスカッション(14:30終了)

建築CPD:2単位の申請予定(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順15名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 1,500円 会員外 2,000円(資料代・ゴンドラ代・ランチ代を含む)

申込先・申込期限:9月4日までメール又はファックスで下記まで 氏名・支部名・連絡先を明記の上(E-mail:

women@toyama-kenchikushikai.or.jp FAX:076-482-4448)

(※部分参加の方は、出席希望部分を明記のこと)

問合先:女性委員会 担当:中井(TEL:090-6276-1711)

※詳しくは、建築士会HPに掲載の案内をご覧ください。

◆ プロフェッション委員会

「宮大工技術講習会(応用編)」のご案内

日時:平成27年9月12日(土)PM6:30~PM8:30

会場:サンシップとやま703号室(富山市安住町5-21)

講師:森 泰造氏(伝統意匠森工房 代表)

内容:木造建築技術の進化と伝承II

日本の木造建築は、他に比類を見ない構造と建築美を育み、卓越した加工と架構の技術が進化し、現在に至っているのではないのでしょうか。

2回目の今講座では、木造建築の歴史と規矩術の基本から仕口継手の使い方まで教えて頂きます。

前回受講された方、初めての方も是非受講ください。

建築CPD:2単位の予定(CPDカードをお持ちください。)

定員:先着順30名(どなたでも参加できます。)

参加費:士会会員:500円、会員外は1,000円、学生:200円

申込先:9月10日(木)までメール又はファックスで下記まで

(E-mail:info@housegmen.com FAX 0766-26-1919)

問合先:プロフェッション委員会 担当:中谷

(TEL:090-7087-1082)

◆ 中新川支部

「住宅助成金制度」講習会開催のご案内

日時:平成27年8月21日(金)18:30~20:00

会場:上市町文化研修センター2階研修室(上市町法音寺15-5)

講師:上市町、立山町行政担当者(予定)

内容:最新の住宅に関する助成金について

共催:立山町・上市町地域建築組合

建築CPD:2単位の予定(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順80名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 無料 会員外 500円(資料代を含む)

申込先・申込期限:8月17日までメール又はファックスで下記まで(E-mail:mizuno@miz-arch.net FAX:076-473-0345)

問合先:中新川支部 担当:水野桂子(TEL:076-473-0345)

◆ 新川支部

建築フェスタ in コスモ21のご案内

日時:平成27年8月23日(日)10:00~14:00

会場:入善ショッピングセンターコスモ21 センターコート(入善町栲山1336)

内容:夏休み最後の日曜日。子供たちにモノ作りの楽しさを伝える・住宅相談・地元建築関係団体と連携し地域へのアピール

共催:入善町建築ネットワーク

問合先:新川支部 担当:南保(TEL:0765-72-0351)

◆ 富山支部

「かぐてんぼう隊」発足のご案内と隊員の募集

かぐてんぼう隊とやまの主旨

・地震時の家具転倒防止処置を広める活動です

①防災イベント等での啓発活動

②高齢者住宅における家具固定の支援

隊員を募集します。興味のある方参加してみませんか

参加条件:以下のイベントに参加可能な方(片方でもOK)

総曲輪地区の高齢者住宅における家具の固定

日時:8月30日(日)9:00~14:00(14:00~ボウリング大会を予定)

9月5日(土)13:00~16:30(16:00~報告会を予定)

事前説明会:平成27年8月6日(木)18:00~

参加希望の方、下記アドレスまで連絡をください。詳細(申込書)を返信します。(どなたでも参加できます。)

(株)鈴木一級建築士事務所 鈴木保二

y_suzuki@suzuki-ken.jp

「金沢で見る、現代建築と百万石庭園そして味わう見学会」(予告)

富山支部では、10月の建築士会全国大会に合わせ「金沢の現代建築と加賀創作料理を味わう見学会」を予定しています。

見学会終了後は、大会式典(15:00~)に参加の予定です。全国大会に参加されない一般の方も見学会に参加できますので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。詳しくは9月号に掲載します。

日時:10月30日(金) 9:30~14:00(予定)金沢駅西口発着

場所:金沢海みらい図書館、辻家庭園、玉泉邸(昼食)など

参加費:5,000円(入園料、バス代、昼食代込)

建築CPD:申請予定

問合せ先:富山支部・小泉まで Mail:mi621mi117@yahoo.co.jp

(申込等詳細は建築士会ホームページをご覧ください)

◆ 婦負支部

県外建築視察~松代の歴史的建造物とまち歩き~のご案内

長野県松代の歴史的建造物と町並みの視察をご案内します。

真田十万石の城下町信州松代は歴史的文化遺産が豊富に残る自然豊かな町で、長野県ヘリテージマネージャー養成講座の研修の見学地にもなっています。

講師としてNPO法人夢空間の方々をお願いし、歴史的建造物、地域活性化に取り組むお話をさせて頂く予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※~2016年NHK大河ドラマ「真田丸」制作決定~

日時:平成27年9月12日(土) 7:00~18:00

予定:7:00 富山出発-10:00 信州松代到着-講習・見学・昼食-15:00 松代出発-18:00 富山到着

会場:信州松代(長野県松代町)

講師:NPO法人夢空間

内容:信州松代の歴史的建造物ならびに町並みの見学

建築CPD:3単位の予定(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順25名(どなたでも参加できます。)

参加費:一般2,000円 会員:1,500円(別途昼食費必要。)

申込先・申込期限:8月17日(月)までにメール又はファックスにて(E-mail:k.tko@knei.jp FAX:050-3433-5743)

問合せ先:建築士会婦負支部 担当:小澤(TEL:090-5173-9582)

◆ 富山県土木部建築住宅課

平成27年度 被災建築物の「応急危険度判定講習会」の開催について

大地震の後の余震等による人命にかかわる二次災害を防止するため、被災した建築物を調査し、倒壊や外壁・窓ガラス等の落下等による危険性を判断する「応急危険度判定」に関する講習会を次のとおり開催します。

まだ応急危険度判定士になっていない建築士の方は、受講していただくようお願いいたします。また、平成22年度に認定を受けられた方は、今年度が更新の年ですので、なるべく受講いただきますようお願いいたします。

なお、申込用紙等の詳細は、同封のチラシをご覧ください。

日時:平成27年9月16日(水) 13:30~17:00

場所:富山県民会館 304号室(富山市新総曲輪4-18)

◆ とやま住まいとまちづくり推進懇話会

「住まい・街づくり講演会」のご案内

日時:平成27年8月7日(金) 15:00~16:30

会場:富山県民会館 304号室

講師:国交省住宅局住宅生産課長 林田康孝氏

演題:「住宅の今とこれから」

内容:これまでの住まいづくりの態様が大きく変わろうとしています。

国の住宅行政の先頭でご活躍されている林田康孝氏(元富山県建築住宅課長)から国の住まいづくりの最新の動向についてお話いただきます。

申込等詳細は同封のチラシをごらんください。

◆ 富山県建築賞協議会

第46回富山県建築賞募集(平成27年度)

今年度の募集は平成27年7月15日から9月10日までです。

募集要綱・応募申込書は同封の募集案内をご覧ください。

◆ 富山県木造住宅生産体制強化推進協議会

富山県住宅省エネルギー技術講習会(国の補助事業)のご案内

開催日・開催場所 (半日講習になりました)

	開催日	会場	定員
施工	8月28日(金)	サンシップとやま701	60名
	9月9日(水)	ありそドーム	60名
	10月6日(火)	ホクリク住材㈱	48名
	11月6日(金)	砺波まなび交流館	60名
	12月12日(土)	ヤマイチ(株)	30名
	H28年1月8日(金)	南陽(株)	60名
	H28年2月6日(土)	ヤマイチ(株)	30名
設計	9月30日(水)	テクノホール	100名
	11月27日(金)	高岡文化ホール	100名
	H28年1月15日(金)	テクノホール	100名

時間:13:00~17:25

申込等詳細については同封のチラシをご覧ください。

事務局の盆休
8月13,14日です。よろしくお願ひ致します。

ひみ里山杉勉強会 (公社) 富山県建築士会高岡ブロック研修会

平成 27 年 7 月 4 日(土)に、氷見市にある岸田木材(株)にて「ひみ里山杉勉強会」を開催しました。参加者を募集したところ杉林の現地を見学したいとの要望があり、当日の午後 2 時から銚根地内にある「ひみ里山杉」伐採現場と鞍骨地内の杉林の見学を希望者のみで行いました(参加 11 名)。



現地見学は富山県西部森林組合氷見支所の林支所長さんに案内と説明をしていただきました。

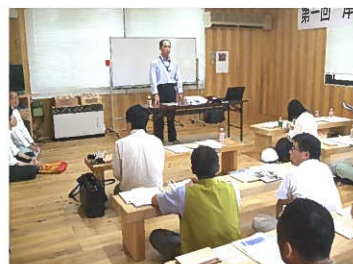
見学した杉林は樹齢 50~60 年程度で「ひみ里山杉」と立山

杉が混じって植林されているとのこと。二つの違いは枝先の葉で分かり、葉が立ちぎみで先端が尖り、触ると痛いものが「ひみ里山杉」です。道の反対側には「立山森の輝き」という名の新品種の無花粉杉が、昨年植林されました。



杉林では、ハーベスターというバックホウの先端にセンサーと自動計測器が内蔵されたような重機が稼働していました。参加者は誰もが初めて見るようで、珍し

そうに見学されていました。この重機は 1 台約 2,700 万円で、1 日に 150 本程の立木を伐採する事が出来るそうです。



勉強会は、先に地盤改良などを専門とする(株)グランテックの技術顧問 折戸さんに「ひみ里山杉」の間伐材を利用した木杭打込み工法やその他の改良

工法について講演していただきました。

次に、ひみ里山杉活用協議会事務局長でもある、岸田木材(株)の社長 岸田さんに講演していただきました。「ひみ里山杉」は以前はボカ杉と呼ばれ、昭和 30 年代頃は電柱材として広く利用されていました。材の特徴は、クローンの挿し木品種の為品質のばらつきが少ないこと、表杉で成長が早くて虫害にも強いこと、樹脂分が多く造船用にも使われていたこと等です。曲げ強度は 33 N/mm² 程度で決して低くはないが、たわみに注意が必要とのこと。また近年手入れがなされなくなった杉林は、重い雪や強風による倒木が発生したそうです。

氷見の木積蓄積量は 350 万 m³ で、木材価値を 5,000 円/m³ とすると、約 175 億円の価値があるとのこと。

岸田木材(株)では最新の工場見学もさせていただきました。

お土産に「ひみ里山杉」の間伐材で作られた割箸をいただき、後の懇親会で講師の方々と一緒に杉の香りのある割箸で氷見の魚を堪能しました。

ひみ里山杉現地見学・工場見学 参加の様子

杉林の現地見学・工場見学とも、参加者の皆さんは熱心に質問していました。木材流通までの現場の一部を見学できたことは、大変有意義であったと思います。

参加人数

18 名



伐採現場現地見学

広い山全体で伐採されています。



勉強会

岸田木材(株)の 2 階研修室にて。床・壁・天井の全てが氷見の杉材です。



工場見学

概要説明後、3 班に分かれて工場内の説明を受けました(中央は中野会長)。

地元産の森林資産を活用し、循環型の里山を残したい。

氷見には大量の森林資産がありますが、自分を含め地元建築関係者の関心は薄いのかなと思い勉強会を開催しました。二名の講師に講演をお願いしたので時間が足りなくなり、両講師共もっと話をしたかったと言われたのが反省点です。

女性部会・女性委員会 30周年記念 ナガオカケンメイ トーク&セッション ゲストハウス『d room TOYAMA をつくろう!』

富山県建築士会に女性部会が発足してから30年。その記念事業として、

①活動報告会

②【女性部会・女性委員会 30周年記念トーク&セッション】

(ゲストハウス『d room TOYAMA をつくろう!』)

講師：ナガオカケンメイ 氏

(D&DEPARTMENT 代表取締役会長、デザイン活動家)

③交流会 (下の写真) が、7月5日(日)に開かれました!

(①活動報告会③交流会の様子は、近日発行「女性委員会たより」で!) ここでは、②トーク&セッションの様をお伝えします。



最初に、ナガオカ氏が『d room TOYAMA』を考えるに至った経緯として、これまでの活動や、「ロングライフデザイン」についてのお話を伺いました。ナガオカ氏は、デザインを生むだけではなく、いいデザインを広める活動をされていることから、ご自身を「デザイン活動家」と、されています。

「ロングライフデザイン」「60VISION」を経て、考えだされたのが「d room TOYAMA」。

「その土地で採れるもので、ものづくりをする」。それこそが、自分たちを活かし、実感し、故郷を元気にする方法ではないか。

富山県内の個人・法人全てが空き家を再生し、県外の人を迎える場所を作り出す。言わば、交流ホテルのようなもの。県民参加型の B&B ホテル、その土地らしい滞在提案があるもの。お金をかけて造るのではなく、一般の方から工事、建材、備品など協力を頂き、寄付を募り行う。その中で、私たち建築士はどのような関わり方ができるのか。

ナガオカ氏のお話の後、参加した方々の意見や想いを付箋に記載して、出来ることを取りまとめていきました。

意見の中では、このような工事が好きな工務店さんの紹介や、廃材の中でも使用可能なもの、学生さんを取りこんで行うなど、面白い意見が聞かれました。内容が濃く、時間が短く感じられる講義となりました。

参加者アンケートから

○デザインの視点で空き家活用を考えるという切り方が新鮮。 ○私にできることがあればぜひ参加したい。

参加人数

○富山らしい宿泊所が増えたら、外から来た人に富山の良さをわかってもらえるだろうし、自分も泊まりたいなと感じた。

55名



ナガオカ氏の講演!

ナガオカ氏のロングライフデザインについてのお話は、想いのこもったものでした。



参加者の考えも付箋に書いて..

物件、協力項目、施工実施などみんなの考えを付箋に貼っていきました。



みんなの考えを区分して..

区分すると、方向性が見えてきます。ここから何かでできたらいいなあ。

d room が、富山型空き家問題に一石を投じる存在になることを願っています。

日本全国で重要課題の空き家対策。深刻な問題です。所有者、借家人、コーディネーターが三方良しとなるようなシステムの構築が必要で、その1例、キッカケになればと、感じました。多くの方がナガオカ氏の話に聞き入り、空き家と施工方法など考えた時間となり、密度の濃い時間でした。「d room(富山型空き家再生ゲストハウス)」楽しみです! | 女性委員会・富山支部 | 安宅 恵 |